

# 経済・金融 フラッシュ

## 米4月ISM製造業指数は、50.7 と連月の下落

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

米4月ISM製造業指数は50.7と連月の下落、昨年12月以来の低水準となった。製造業指数は2月まで回復の動きを見せていたが、3月には急落の動きとなり、4月もそうした動きを引きずった。中でも、雇用指数が急低下を見せており、同日発表のADP雇用統計の不振もあって、3日に発表予定の労働省の雇用統計への警戒を高めている。

米経済は、「財政の崖」合意による増税や強制歳出削減等の影響が強まる局面を迎えており、製造業でもそうした影響への警戒を見せたと言えそうだ。市場では、過去3年繰り返された「春以降の景気失速」を懸念しているが、4月の構成指数のうち、受注や生産等の主要指数では上昇を見せるなど全面的な下ぶれといった状況にはなく、現在のところは弱めの景気回復の持続を示唆したものと見えそうだ。

### 1、製造業PMIは50.7と連月の下落

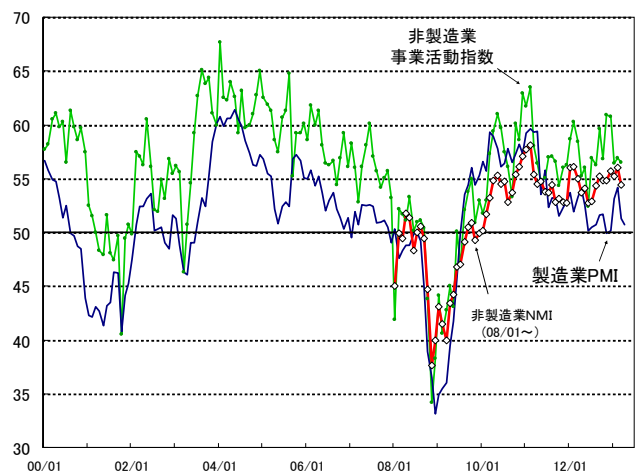
企業のセンチメントを示すISM(米供給管理協会)4月製造業指数(PMI)は50.7と前月(51.3)から▲0.6ポイント下落した。市場予想(50.5~50.9)の範囲と言えが、連月の下落で昨年12月(50.2)以来の低水準となった。

PMIの推移を見ると、金融危機後の2008年12月に33.1とリセッション時のボトムを記録後、2009年8月に製造業の業況の分かれ目となる50を回復、その後39ヵ月連続で50台を保ったが昨年11月に49.9に下落、12月以降は再び50台を回復し、今回で5ヵ月連続の50台となる(図表1)。

4月PMIの構成5指数を含めた内訳10指数を見ると、前月比で上昇したのは5指数となり、下落したのと同数となる。発表元のISMでは、過去のデータから見たPMIが示す経済全体の分かれ目(GDPのゼロ成長)は42.2であり、4月水準(50.7)は実質GDPの年率2.7%に対応する水準としている。

なお、3日発表予定の4月非製造業指数(NMI)の市場予想は54.0と3月(54.4)から若干の低下が見込まれている。

(図表1) ISM指数の推移(月別)



(資料) Institute for Supply Management、以下も同じ。

(各指数別の動向)

2、雇用指数悪化が懸念されるも、全体的には3月急低下後の小康状態を維持

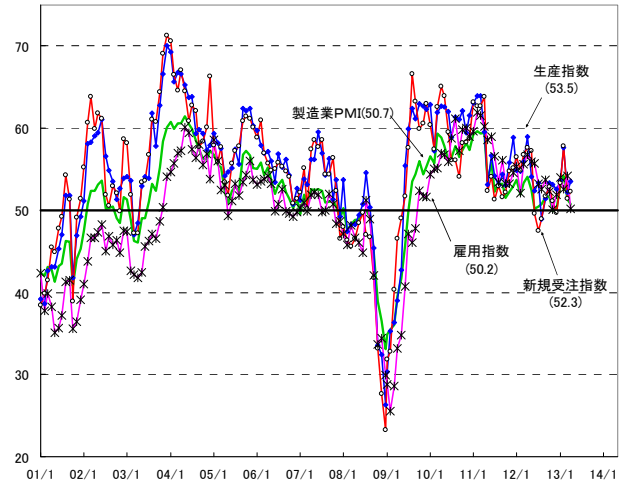
PMIの構成5指数(新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫)では、雇用が50.2と前月比▲4.0ポイント、在庫が46.5と同▲3.0ポイントとそれぞれ急低下を見せ、その他の3指数は上昇した。また、新規受注は52.3、生産は53.5、入荷遅延は50.9となるなど、いずれも50を上回っており、在庫指数が唯一50を下回った。

懸念されるのは雇用指数の大幅な下落だ。同日に発表されたADP民間雇用者統計でも前月比11.9万人増と市場予想(15万人増)を下回ったこともあり、3日発表の労働省の雇用統計(市場予想は14.5万人増)が注目されている。

なお、先行指標となる新規受注や生産指数等の主要指数が、3月の急低下後、4月はやや持ち直しの動きを見せるなど、現状では、製造業の事業活動が一段の減速を警戒させるほど悪化しているわけではない。

構成指数以外の指数の前月比では、価格指数が▲4.5ポイント、顧客在庫指数が▲3.0ポイント、輸出受注指数が▲2.0ポイントと低下、半面、受注残指数が2.0ポイント、輸入指数が1.0ポイントと上昇した。また、指数の水準としては、輸入指数が55.0、輸出受注が54.0と指数全体の中で最も高水準となるなど、輸出入の事業活動は概ね堅調にあることを示唆している。全般的に4月の製造業各指数からは、3月の減速後、小康状態を保っている様子が窺われる。

(図表2) 製造業 PMI と主要構成指数の推移



注：月別、( )内の数値は2013年4月値

(図表3) ISM製造業の各指数別推移

	01-12	02-12	03-12	04-12	05-12	06-12	07-12	08-12	09-12	10-12	11-12	12-12	01-13	02-13	03-13	04-13	前月差
ISM指数	53.7	51.9	53.3	54.1	52.5	50.2	50.5	50.7	51.6	51.7	49.9	50.2	53.1	54.2	51.3	50.7	▲ 0.6
新規受注	56.5	54.9	56.8	57.6	57.2	49.6	47.5	48.9	51.7	52.8	51.1	49.7	53.3	57.8	51.4	52.3	0.9
生産	54.9	54.8	55.9	59.0	54.1	52.4	53.3	48.9	51.4	53.3	53.1	52.6	53.6	57.6	52.2	53.5	1.3
在庫	49.5	49.5	50.0	48.5	46.0	44.0	49.0	53.0	50.5	50.0	45.0	43.0	51.0	51.5	49.5	46.5	▲ 3.0
雇用	55.3	52.1	55.6	56.8	55.9	55.7	53.2	52.6	53.7	52.3	50.1	51.9	54.0	52.6	54.2	50.2	▲ 4.0
価格	55.5	61.5	61.0	61.0	47.5	37.0	39.5	54.0	58.0	55.0	52.5	55.5	56.5	61.5	54.5	50.0	▲ 4.5
新規輸出受注	55.0	59.5	54.0	59.0	53.5	47.5	46.5	47.0	48.5	48.0	47.0	51.5	50.5	53.5	56.0	54.0	▲ 2.0
輸入	52.5	54.0	53.5	53.5	53.5	53.5	50.5	49.0	49.5	47.5	48.0	51.5	50.0	54.0	54.0	55.0	1.0
受注残	52.5	52.0	52.5	49.5	47.0	44.5	43.0	42.5	44.0	41.5	41.0	48.5	47.5	55.0	51.0	53.0	2.0
入荷遅延	52.2	48.4	48.0	48.7	49.2	49.5	49.7	50.2	50.5	49.9	50.1	53.7	53.6	51.4	49.4	50.9	1.5
顧客在庫	47.5	46.0	44.5	45.5	43.5	48.5	49.5	49.0	49.5	49.0	42.5	47.0	48.5	46.5	47.5	44.5	▲ 3.0

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。